

令和3年度に向けた経営戦略部の施策の基本方針 ～「アフターコロナ時代」を見据えた「県庁バックオフィス改革」の更なる推進～

令和2年11月定例会(付託)
総務委員会資料
経営戦略部

現状・課題

- 「WITHコロナ時代」における質の高い行政サービスの維持
- 「アフターコロナ時代」を見据えた県行政のデジタル化
- 「三つの国難打破」に向けた喫緊の課題への対応と税財源の確保

方向性

- 「働き方の新たなスタイル」の創出
⇒ 切れ目ない行政サービス提供
- 行政事務のデジタル化
⇒ DX(デジタルトランスフォーメーション)推進
- 有利な財源・創意工夫による重点的・集中的な施策展開
⇒ 未来投資を支える「持続可能な財政基盤」の確立



デジタル化による会議の効率化

ヒト

DX時代の「新しい働き方」の実現

- ・ 「ローカル5G」を活用した「県庁スケッチブック計画」の本格展開
- ・ 電子決裁100%の実現！
- ・ AI・RPA等テクノロジーの全庁展開による業務改革の推進



新スタイルでの働き方改革
(職員によるテレワーク(在宅勤務))

モノ

契約事務の電子化と「既存ストック」の戦略的活用

- ・ 物品調達をはじめとした契約事務のオンライン化
- ・ リタイアインフラなど「既存ストック」の新たな価値の創造



「既存ストック」の有効活用
(「あすたむらんど徳島・四季彩館」に「木のおもちゃ美術館(仮称)」整備)

情報

「Society5.0時代」の戦略的な情報発信

- ・ 「ダイバーシティ」の視点に立った情報発信の進化
- ・ 「#とくしまと繋がりたい」全集中！ターゲット・マーケティングの展開



手話・字幕によるダイバーシティ対応
(知事記者会見動画)

カネ

「政策創造」と「健全財政」の両立

- ・ 「ゼロ予算の理念」に基づきさらなる「歳入・歳出改革」を加速
- ・ 納税手続の電子化などによる県税収納等のスマート化



ゼロ予算事業の積極的展開
(動物愛護ボランティア活動)

「ニューノーマル」に対応した県行政の展開による「県民サービス」の向上！